令和　０７　年度 町道熊渡本線消雪パイプ打換第２期工事　　設計書	調　　査	
	設　　計	

工　事　番　号	施　工　地
R7阿建社交第4-002号	東蒲原郡阿賀町　熊渡　地内

	実　施　・　元	変　　更
設　　計　　額	円	円
契　　約　　額 （内消費税額）	円 （　　円）	円 （　　円）
工事・履行日数	工事日数　　日間 又は 完成期限　08 年　03 月　25 日	日間（付与日数　　日間） 完成期限　　年　　月　　日

実　　施 （元） 設計概要	施工延長　L=170m 消雪パイプ打換工（φ100～125）　L=170m	変　　更 設計概要	

施　工　条　件　総　括　表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者（町）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施工条件
1 工程関係	1．関連する別途発注工事　（　なし　） ・工　事　名： ・予定期間：
	2．施工時期、時間、方法の制限　（　なし　） ・時　　期： ・時　　間： ・方　　法：
	3．関係機関協議による工程条件　（　なし　） ・協議内容： ・完了予定時期：
	4．その他
2 用地関係	1．工事用地等の未処理部分　（　なし　） ・処理見込時期： ・区　　間：
	2．仮設ヤードの指定　（　なし　） ・場　　所： ・期　　間：
	3．その他
3 公害対策関係	1．公害防止の制限（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等）　（　なし　） ・施工方法： ・作業時間：
	2．家屋等の調査の必要性　（　なし　） ・方　　法： ・範　　囲：
	3．その他

明示項目	施工条件
④安全対策関係	①. 交通安全施設等の指定　（　あり　） ・交通誘導員：交通誘導員Ｂ　30人日を設計計上 ・その他施設等：
	２．近接作業制限（鉄道、ガス、水道、電気、電話等）　（　なし　） ・内容： ・工法制限： ・作業時間制限：
	３．発破作業　（　なし　） ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限：
	４．防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内容：
	５．その他
５工事用道路関係	１．一般道路を搬入路としての使用制限　（　なし　） ・搬入経路： ・期間： ・使用後の処置：
	２．一般道路の占用　（　なし　） ・期間： ・規制条件： ・時間制限：
	３．仮設道路設置　（　なし　） ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」：
	４．その他
６仮設備関係	１．仮設備の指定　（　なし　）
	２．仮設備の条件指定　（　なし　）

明示項目	施工条件
6 仮設備関係	3．仮設構造物の転用、兼用　（　なし　） ・工　　種： ・内　　容：
	4．イメージアップ　（　なし　） ・内　　容：
	5．そ　の　他
⑦ 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり 発生する建設残土は指定する処分場へ搬出すること
⑧ 工事支障物件等	①．占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等）　（　あり　） ・内　　容：近接に水道、下水道あり ・移設、撤去、防護方法等： ・時　　期：
	2．占用物件重複施工　（　なし　） ・内　　容：
	3．そ　の　他
9 排水工（濁水処理含む）	1．濁水、湧水処理等の特別な対策　（　なし　） ・内　　容：
10 薬液注入関係	1．薬液注入工法　（　なし　） 別紙条件明示による
11 そ　の　他	1．現場発生材　（　なし　） ・品　　名： ・納入場所：
	2．支給品及び貸与品　（　なし　） ・品　　名： ・引渡場所：
	3．品質証明の必要　（　なし　） 標準仕様書第１編（章）１－１－２５による
	4．その他

<table>
<tr><th>明示項目</th><th>施　工　条　件</th></tr>
<tr><td>⑫ 排出ガス対策型建設機械及び低騒音建設機械</td><td>
１．排出ガス対策型建設機械
本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成３年１０月８日付建設省経機発第２４９号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成７年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。
排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>一般工事用建設機械
・バックホウ
・トラクタショベル（車輪式）
・ブルドーザ・発動発電機（可搬式）
・空気圧縮機（可搬式）
・油圧ユニット
以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの
（油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）
・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ
・ホイールクレーン</td><td>ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。</td></tr>
</table>
２．低騒音建設機械
本工事において「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」（昭和６２年３月３０日建設省経機発第58号）に基づき低騒音型建設機械の使用が原則となる場合は、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成９年建設省告示第１５３６号）に基づき指定された低騒音型建設機械を使用するものとする。ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。
低騒音型建設機械を使用する場合、請負者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。
</td></tr>
<tr><td>⑬ 施工方法等</td><td>・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、請負者の責任において定める。（建設工事請負基準約款１条第３項による）</td></tr>
</table>

建 設 副 産 物 特 記 仕 様 書

１．再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再　生　資　材　名	規　　格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備　　考

２．建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発　注　機　関	工　事　名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備　　考

３．建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名／施設名称			
工事場所／施設所在地			
連　絡　先			
受　入　時　間			
受　入　費　用			
仮置場所の有無			
備　　考			

４．建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	無筋コンクリート殻	鉄筋コンクリート殻	アスファルト殻	汚　泥　（　　）
処理施設名称		(有)富士建材 中間処理施設	(有)富士建材 中間処理施設	
施設所在地		阿賀野市六ノ瀬2482番1外	阿賀野市六ノ瀬2482番1外	
連　絡　先		0250-68-2890	0250-68-2890	
受　入　時　間		―	―	
受　入　費　用		設計に計上	設計に計上	
備　　考				

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

５．建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第１８条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

６．自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

７．協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

「週休２日適用工事(現場閉所)」（令和７年４月） 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休２日（現場閉所）に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休２日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休２日（現場閉所）について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の４週８休以上（現場閉所率28.5%（８日/28日）以上の水準に達する状態）を前提に、補正対象経費に通期の週休２日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休２日適用工事(現場閉所)」（令和６年10月）実施要領」に基づき、月単位の週休２日（現場閉所）の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の４週８休以上を達成した場合は、月単位の週休２日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の４週８休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の４週８休以上を達成した場合は、通期の週休２日補正係数のままとする。通期の４週８休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

(参考)
県要領の電子データは、新潟県ホームページから入手できるので参考とすること。
(https://www.pref.niigata.lg.jp/gijutsu/1356857978573.html)

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。
※データコード中の″ x″は任意の半角英数字（ xの数も任意）、″ n″は任意の半角数値です。

１　単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxxx	RRxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxxx	Txxxxxxxxxx	TTxxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx	KExxxxxxxxx	TMxxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxxx	MMxxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxx	TQxxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099※		Fxxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx※	TFJAxxxxxxx※	TYxxxxxxxxx※		
東京単価	RR9xxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TZP9xxxxxxx	TL09xxxxxxx	MM09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。
※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

２　施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。 ※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxxx	SBxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxxx	SDxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。 ※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxx	WExxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、６　パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	SO900※	SO901※	SE918※	
名称、労務数量等を設定	SA901※	SA902※	SA910※	SC900※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

３　機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準　〔4　下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3　港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

４　その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔１ 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、７ 業務委託の管理費区分を参照してください。

５　単価入力データー覧表について
以下の①～⑤単価コードについては単価入力データー覧表に関連情報※が記載されています。
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。
①本表１　単価コードのその他に記載されている単価コード。
②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。
※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。
※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx,SCBSxxxxxxxx,SSHxxxxxxxxのことです。

６　パッケージコードの修正について
単価入力データー覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。
修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。
詳細については施工内訳表および単価入力データー覧表を参照してください。
※本表５の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。
※本表５の④の修正単価については、単価入力データー覧表金額欄に「＊減額処理＊」と記載されます。
※本表５の⑤の修正単価については、単価入力データー覧表金額欄に「＊単価置換＊」と記載されます。

7　業務委託の管理費区分

「N　直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔２ 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8　業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔２ 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目　＼　業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	ー
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計,予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	ー	ー	ー

9　パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、２．掲載内容を参照してください。

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
＊＊ 本工事費 ＊＊					
道路維持		式			
冬期対策施設工		式			
作業土工		式			
床掘り		一式			
床掘り		m3		10	
土砂等運搬		一式			
土砂等運搬		m3		10	
整地		一式			
整地		m3		10	
冬期安全施設工		式			
消雪パイプ打換		一式			
構造物とりこわし		m3		20	
有筋ＣＯ殻運搬		m3		20	
有筋ＣＯ殻処分費(t)		t		51	
プレキャスト散水管　125A（Ⅱ型）		m		110	
プレキャスト送水管　100A（Ⅱ型）		m		60	
目地板		m2		3	

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
ﾓﾙﾀﾙ練		m3		9	
基礎砕石		m2		80	
継手その他資材費		式		1	
舗装工		式			
舗装仮復旧		一式			
舗装版切断		m		340	
舗装版破砕積込(小規模土工)		m2		50	
ＡＳ殻運搬		m3		3	
ＡＳ殻処分費(t)		t		6	
表層(車道･路肩部)		m2		50	
舗装本復旧		一式			
舗装版切断		m		340	
舗装版破砕積込(小規模土工)		m2		140	
ＡＳ殻運搬		m3		7	
ＡＳ殻処分費(t)		t		16	
表層(車道･路肩部)		m2		140	
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
交通誘導警備員B		人日		30	
直接工事費					
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費（率分）					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

参　考　資　料

この「参考資料」は、入札参加者の適性かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第１条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

総 括 情 報 表

設計書名	実施設計書	
事業名		
適用単価区分	1 実施単価	
適用単価地区	25 津川①	
単価適用日	0-07.08.20(0)	
諸経費体系	1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分	02 河川・道路構造物	
施工地域区分	08 一般交通影響有(2)-2	
現場環境改善費	00 なし	
前払率	40 ４０％	
契約保証に係る保証	01 金銭的保証	
消費税率	04 10%	
労務単価の補正率	21 0%:補正なし	
週休２日補正の有無	14 通期(現場閉所)R6.10	
ICT3D出来形･納品補正	00 なし(R02.10.20～)	
小型車補正	00 小型車補正なし	

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊ 本工事費 ＊＊					X1000
道路維持		式			Y1000000031
冬期対策施設工		式			Y2000000289
作業土工		式			Y3000001753
床掘り 土質:土砂		一式			Y4000022908
床掘り 0 省略	10	m3			SCB210030 施工　第0-0001号内訳表
土砂等運搬 土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)		一式			Y4000022918
土砂等運搬 0 省略	10	m3			SCB210110 施工　第0-0002号内訳表
整地 作業区分:残土受入れ地での処理		一式			Y4000022917
整地 0 省略	10	m3			SCB210610 施工　第0-0003号内訳表
冬期安全施設工		式			Y3000001819
消雪パイプ打換 0 省略		一式			Y4901

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
構造物とりこわし 0 省略	20	m3			SWB824010 施工　第0-0004号内訳表
有筋ＣＯ殻運搬 富士建材 0 省略	20	m3			SCB227010 施工　第0-0005号内訳表
有筋ＣＯ殻処分費(t) 富士建材 0 省略	51	t			SWB020052 施工　第0-0006号内訳表
プレキャスト散水管　125A（Ⅱ型） 昼間施工 積算資料北陸版　0 省略	110	m			W2001 572
プレキャスト送水管　100A（Ⅱ型） 昼間施工 積算資料北陸版　0 省略	60	m			W3001 572
目地板 0 省略	3	m2			SCB224710 施工　第0-0007号内訳表
ﾓﾙﾀﾙ練 0 省略	9	m3			SCB240060 施工　第0-0008号内訳表
基礎砕石 0 省略	80	m2			SCB221110 施工　第0-0009号内訳表
継手その他資材費 0 省略	1	式			V1000 施工　第0-0010号内訳表
舗装工 0 省略		式			Y3901
舗装仮復旧 0 省略		一式			Y4901
舗装版切断 0 省略	340	m			SCB430510 施工　第0-0011号内訳表

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
舗装版破砕積込(小規模土工) 0 省略	50	m2			SCB210720 施工　第0-0012号内訳表
ＡＳ殻運搬 0 省略	3	m3			SCB227010 施工　第0-0013号内訳表
ＡＳ殻処分費(t) 富士建材 0 省略	6	t			SWB020052 施工　第0-0014号内訳表
表層(車道･路肩部) 0 省略	50	m2			SCB410260 施工　第0-0015号内訳表
舗装本復旧 0 省略		一式			Y4901
舗装版切断 0 省略	340	m			SCB430510 施工　第0-0011号内訳表
舗装版破砕積込(小規模土工) 0 省略	140	m2			SCB210720 施工　第0-0012号内訳表
ＡＳ殻運搬 富士建材 0 省略	7	m3			SCB227010 施工　第0-0016号内訳表
ＡＳ殻処分費(t) 富士建材 0 省略	16	t			SWB020052 施工　第0-0014号内訳表
表層(車道･路肩部) 0 省略	140	m2			SCB410260 施工　第0-0017号内訳表
交通管理工		式			Y3000003675
交通誘導警備員 0 省略		一式			Y4000026601

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員B 0 省略	30	人日			SWB010212 施工　第0-0018号内訳表
直接工事費					
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費（率分）					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

構造物とりこわし

07年08月20日適用

SWB824010 施 工 内 訳 表

施工　第0-0004号内訳表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
鉄筋構造物 昼間機械施工制約無	1.000	m3			TQJ1611007　1 0　省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0　省略
小計	1	m3			
構造物区分　=2　鉄筋構造物 工法区分　=1　機械施工 時間的制約の有無　=1　無し					
夜間作業の有無　=1　無し 低騒音･低振動対策　=1　必要					

有筋ＣＯ殻処分費(t)
富士建材

SWB020052 施工内訳表

07年08月20日適用

施工　第0-0006号内訳表

100　t　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
処分費	100.000	t			TFJA0604343 T　処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

継手その他資材費

07年08月20日適用

V1000

施工内訳表

施工　第0-0010号内訳表

1　式　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
ｽﾄﾗﾌﾞｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞｸﾞﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ(G型)125A 一般配管用(標準品)125A	6	個			T0109 0　省略
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手(ｴﾙﾎﾞ　径125) (TS継手)ｴﾙﾎﾞ　径125	6	個			TN2334 0　省略
小計	1	式			

ＡＳ殻処分費(t)
富士建材

SWB020052 施工内訳表

07年08月20日適用

施工　第0-0014号内訳表

100　t　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
処分費	100.000	t			TFJA0604343 T　処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

交通誘導警備員B

SWB010212 施工内訳表

07年08月20日適用

施工　第0-0018号内訳表

1　人日　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
交通誘導警備員B		人			RR0804　1 0　省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0　省略
小計	1	人日			

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB210030

施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　19.87%　労務構成比：　72.99%　材料構成比：　7.14%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2，170.7

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[後方超小旋回型] 排ｶﾞｽ型(第2次) 山積0.28m3	19.87%	円／供用日	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[後方超小旋回型] 排ｶﾞｽ型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
R1t'運転手(特殊)	39.96%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'普通作業員	33.03%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'軽油	7.14%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
土質 =1 土砂 施工方法 =5 上記以外(小規模) 費用の内訳 =1 全ての費用					
【補正式】 $P' = P$					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

土砂等運搬

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB210110

施工　第0-0002号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　24.45%　労務構成比：　63.42%　材料構成比：　12.13%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1，766.5

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 4t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	24.45%	円／供用日	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 4t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010020 MPM93010020
R1t' 運転手(一般)	63.42%	円／人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	12.13%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
土砂等発生現場	=2	小規模			
積込機種・規格	=5	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)			
土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
DID区間の有無	=1	無し			
運搬距離(km)(DID区間無)	=7	5.0km以下			
【補正式】 P' ＝ P					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

整地

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB210610

施工　第0-0003号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　23.13%　労務構成比：　51.64%　材料構成比：　25.23%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　123.38

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	23.13%	円／日	バックホウ（クローラ）［標準］ 山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）		TLC1010007 TL091010007
R1t'	運転手(特殊)	51.64%	円／人	運転手（特殊）		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	25.23%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	作業区分 =1		残土受入れ地での処理			
	【補正式】 P' ＝ P					
	［機械補正］ $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
	［労務補正］ $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	［材料補正］ $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	［全体調整］ $+\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

有筋ＣＯ殻運搬
富士建材

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB227010

施 工 内 訳 表

施工　第0-0005号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　41.69%　労務構成比：　43.88%　材料構成比：　14.43%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1，838.1

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 10t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円／供用日	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 10t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	43.88%	円／人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	14.43%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業	=2	ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし			
積込工法区分	=1	機械積込			
DID区間の有無	=1	無し			
運搬距離(km)(DID区間有無)	=4	8.0km以下			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' ＝ P					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

目地板

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB224710

施 工 内 訳 表

施工　第0-0007号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　0.00%　労務構成比：　63.93%　材料構成比：　36.07%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　3，855.3

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 普通作業員	47.13%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 土木一般世話役	16.49%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' 瀝青質目地板 厚10mm	36.07%	円／m2	瀝青繊維質目地板 厚１０ｍｍ		TZJ4150001 TZ094152001
積算単価			積算単価		EP001
1工事当り使用量	=1	30m2未満			
目地板の種類	=1	瀝青質目地板t=10			
【補正式】 P' ＝ P					
[労務補正] $\times \{[\frac{R1r}{100}\times\frac{R1t'}{R1t}+\frac{R2r}{100}\times\frac{R2t'}{R2t}]\times\frac{Rr}{R1r+R2r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100}\times\frac{Z1t'}{Z1t}]\times\frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+\frac{100-Rr-Zr}{100}\}$					

07-実施--一般-2402-当初

施 工 内 訳 表

SCB240060

施工　第0-0008号内訳表
1　m3　当り

機械構成比：　0.00%　労務構成比：　83.30%　材料構成比：　16.70%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　94，888

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	普通作業員	55.43%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	27.71%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	ｾﾒﾝﾄ(高炉B) 25kg袋入	11.28%	円／t	セメント（高炉Ｂ） ２５ｋｇ袋入		TZJ2002008 TZ092002008
Z2t' 修正	ｺﾝｸﾘｰﾄ用骨材 砂(洗い) 細目	5.42%	円／m3	コンクリート用骨材　砂 洗い　細目		TZJ2104002 TZ092104002
	積算単価			積算単価		EP001
	ｾﾒﾝﾄ種類 =2　高炉 費用の内訳 =1　全ての費用					
	【補正式】 P'　＝　P					
	［労務補正］ $\times \{[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$					
	［材料補正］ $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$					
	［全体調整］ $+ \frac{100 - Rr - Zr}{100}\}$					

基礎砕石

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB221110

施工　第0-0009号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　5.58%　労務構成比：　77.45%　材料構成比：　16.97%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1，206.1

代表機労材規格		構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.55%	円／日	バックホウ（クローラ）［標準］ 山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）		TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員	37.13%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	15.71%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	14.81%	円／人	運転手（特殊）		RR0114 RR9114
R4t'	土木一般世話役	9.27%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ 40mm	11.93%	円／m3	再生クラッシャーラン ＲＣ－４０		TZJ2120003 TZ092122003
Z2t'	軽油	5.01%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	砕石の厚さ	=2	7.5cmを超え12.5cm以下			
	砕石の種類	=1	ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ C-40			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P'　＝　P					
	［機械補正］ $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
	［労務補正］ $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$					

基礎砕石

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB221110

施工　第0-0009号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　5.58%　労務構成比：　77.45%　材料構成比：　16.97%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1，206.1

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100}\times\frac{Z1t'}{Z1t}+\frac{Z2r}{100}\times\frac{Z2t'}{Z2t}]\times\frac{Zr}{Z1r+Z2r}$					
[全体調整] $+\frac{100-Kr-Rr-Zr}{100}\}$					

07-実施--一般-2402-当初

舗装版切断

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB430510

施 工 内 訳 表

施工　第0-0011号内訳表

1　m　当り

機械構成比：　15.42%　労務構成比：　57.13%　材料構成比：　27.45%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　673.26

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t' ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm	10.49%	円／供用日	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm		MMJ1161013 MM091161013
R1t' 特殊作業員	19.60%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t' 土木一般世話役	10.55%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t' 普通作業員	8.73%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t' ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ (ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径18ｲﾝﾁ	23.29%	円／枚	コンクリートカッタ　(ブレード) 径１８インチ		TZJ6540009 TZ096540009
Z2t' ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	2.83%	円／L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価			積算単価		EP001
舗装版種別	=1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	=1	15cm以下			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' ＝ P					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$					

舗装版切断　　　　単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB430510　　# 施 工 内 訳 表

施工　第0-0011号内訳表
1　m　当り

機械構成比：　15.42%　労務構成比：　57.13%　材料構成比：　27.45%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　673.26

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
	[全体調整] $+\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

舗装版破砕積込(小規模土工)　　単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB210720

施工　第0-0012号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　20.80%　労務構成比：　71.28%　材料構成比：　7.92%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1，690.8

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' 小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 排出ｶﾞｽ対策型(第2次基準) 山積0.13m3	20.80%	円／供用日	小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 排出ｶﾞｽ対策型(第2次基準) 山積0.13m3		MMJ0201034 MM090201034
R1t' 運転手(特殊)	71.28%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t' 軽油	7.92%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' ＝ P					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

ＡＳ殻運搬

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB227010

施工　第0-0013号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　18.57%　労務構成比：　72.35%　材料構成比：　9.08%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　12，076

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	18.57%	円／供用日	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010010 MPM93010010
R1t' 運転手(一般)	72.35%	円／人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	9.08%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業	=3	舗装版破砕			
積込工法区分	=4	機械積込(小規模土工)			
DID区間の有無	=1	無し			
運搬距離(km)(DID区間無)	=13	28.5km以下			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】 P' ＝ P					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

表層(車道・路肩部)　　単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB410260

施 工 内 訳 表

施工　第0-0015号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　0.44%　労務構成比：　43.60%　材料構成比：　55.96%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2，767.4

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t' 振動ﾛｰﾗ(舗装用)[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t	0.24%	円／供用日	振動ﾛｰﾗ(舗装用)[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t		MMJ0804001 MM090804001
K2t' 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ[前進型] 機械質量40~60kg	0.14%	円／供用日	振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ[前進型] 機械質量40~60kg		MMJ0807001 MM090807001
R1t' 特殊作業員	19.29%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t' 普通作業員	13.81%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	4.17%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' ②粗粒度ｱｽｺﾝ(20)	54.13%	円／式	アスファルト混合物 密粒度（２０）　平均仕上り厚５０ｍｍ		TZJ4100002 TZP91000030
Z2t' ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4 ﾀｯｸｺｰﾄ用	1.60%	円／L	アスファルト乳剤 ＰＫ－４　タックコート用		TZJ4130003 TZ094130003
Z3t' ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	0.17%	円／L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
Z4t' 軽油	0.03%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
平均幅員	=1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
1層当平均仕上厚 50mm以下(mm)	=50	1層当平均仕上厚 50mm以下(mm)			
材料	=9	②粗粒度ｱｽｺﾝ(20)			
瀝青材料種類	=1	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4			
費用の内訳	=1	全ての費用			

07-実施--一般-2402-当初

表層(車道･路肩部)　　単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB410260

施工　第0-0015号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　0.44%　労務構成比：　43.60%　材料構成比：　55.96%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2，767.4

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
【補正式】 $P' = P$					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t}] \times \frac{Kr}{K1r + K2r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{Z4t}] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}$					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

07-実施--一般-2402-当初

ＡＳ殻運搬
富士建材

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB227010

施 工 内 訳 表

施工　第0-0016号内訳表
1　m3　当り

機械構成比：　18.57%　労務構成比：　72.35%　材料構成比：　9.08%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　6，038

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	18.57%	円／供用日	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010010 MPM93010010
R1t'	運転手(一般)	72.35%	円／人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	9.08%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	殻発生作業	=3	舗装版破砕			
	積込工法区分	=4	機械積込(小規模土工)			
	DID区間の有無	=1	無し			
	運搬距離(km)(DID区間無)	=10	9.0km以下			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P'　＝　P					
	[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}] \times \frac{Kr}{K1r}$					
	[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

07-実施--一般-2402-当初

表層(車道・路肩部)　　単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

SCB410260

施 工 内 訳 表

施工　第0-0017号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　0.44%　労務構成比：　43.60%　材料構成比：　55.96%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2，767.4

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' 振動ﾛｰﾗ(舗装用)[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t	0.24%	円／供用日	振動ﾛｰﾗ(舗装用)[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t		MMJ0804001 MM090804001
K2t' 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ[前進型] 機械質量40~60kg	0.14%	円／供用日	振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ[前進型] 機械質量40~60kg		MMJ0807001 MM090807001
R1t' 特殊作業員	19.29%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t' 普通作業員	13.81%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	4.17%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' ⑦密粒度ｱｽｺﾝ(新20FH)改質Ⅰ型	54.13%	円／式	アスファルト混合物 密粒度（２０）　平均仕上り厚５０ｍｍ		TZJ4103002 TZP91000030
Z2t' ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4 ﾀｯｸｺｰﾄ用	1.60%	円／L	アスファルト乳剤 ＰＫ－４　タックコート用		TZJ4130003 TZ094130003
Z3t' ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	0.17%	円／L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
Z4t' 軽油	0.03%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
平均幅員	=1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
1層当平均仕上厚 50mm以下(mm)	=50	1層当平均仕上厚 50mm以下(mm)			
材料	=14	⑦密粒度ｱｽｺﾝ(新20FH)改質Ⅰ型			
瀝青材料種類	=1	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4			
費用の内訳	=1	全ての費用			

07-実施--一般-2402-当初

表層(車道･路肩部)

単価適用日/適用基準日　07年08月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB410260

施工　第0-0017号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　0.44%　労務構成比：　43.60%　材料構成比：　55.96%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2，767.4

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
【補正式】 $P' = P$					
[機械補正] $\times \{[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t}] \times \frac{Kr}{K1r + K2r}$					
[労務補正] $+[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$					
[材料補正] $+[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{Z4t}] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}$					
[全体調整] $+ \{\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}\}$					

07-実施--一般-2402-当初

単価入力データ一覧表①

上　位 コード	上 位 名 称	第番号	単　価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単　位	金　　額
Y4901	消雪パイプ打換		W2001	プレキャスト散水管　125A（Ⅱ型） 昼間施工 積算資料北陸版　2025年上期	m	
Y4901	消雪パイプ打換		W3001	プレキャスト送水管　100A（Ⅱ型） 昼間施工 積算資料北陸版　2025年上期	m	

単価入力データ一覧表②

上　位 コード	上 位 名 称	第番号	単　価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単　位	金　　額
SWB020052	有筋ＣＯ殻処分費(t)	第0-0006号	TFJA0604343	処分費	t	
SCB240060	ﾓﾙﾀﾙ練	第0-0008号	TZJ2104002	ｺﾝｸﾘｰﾄ用骨材 砂(洗い) 細目 ※粗目単価を適用	m3	
SWB020052	ＡＳ殻処分費(t)	第0-0014号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	ＡＳ殻処分費(t)	第0-0014号	TFJA0604343	処分費	t	

Ｒ７社会資本整備総合交付金事業　町道熊渡本線消雪パイプ打換第２期工事　数量調書

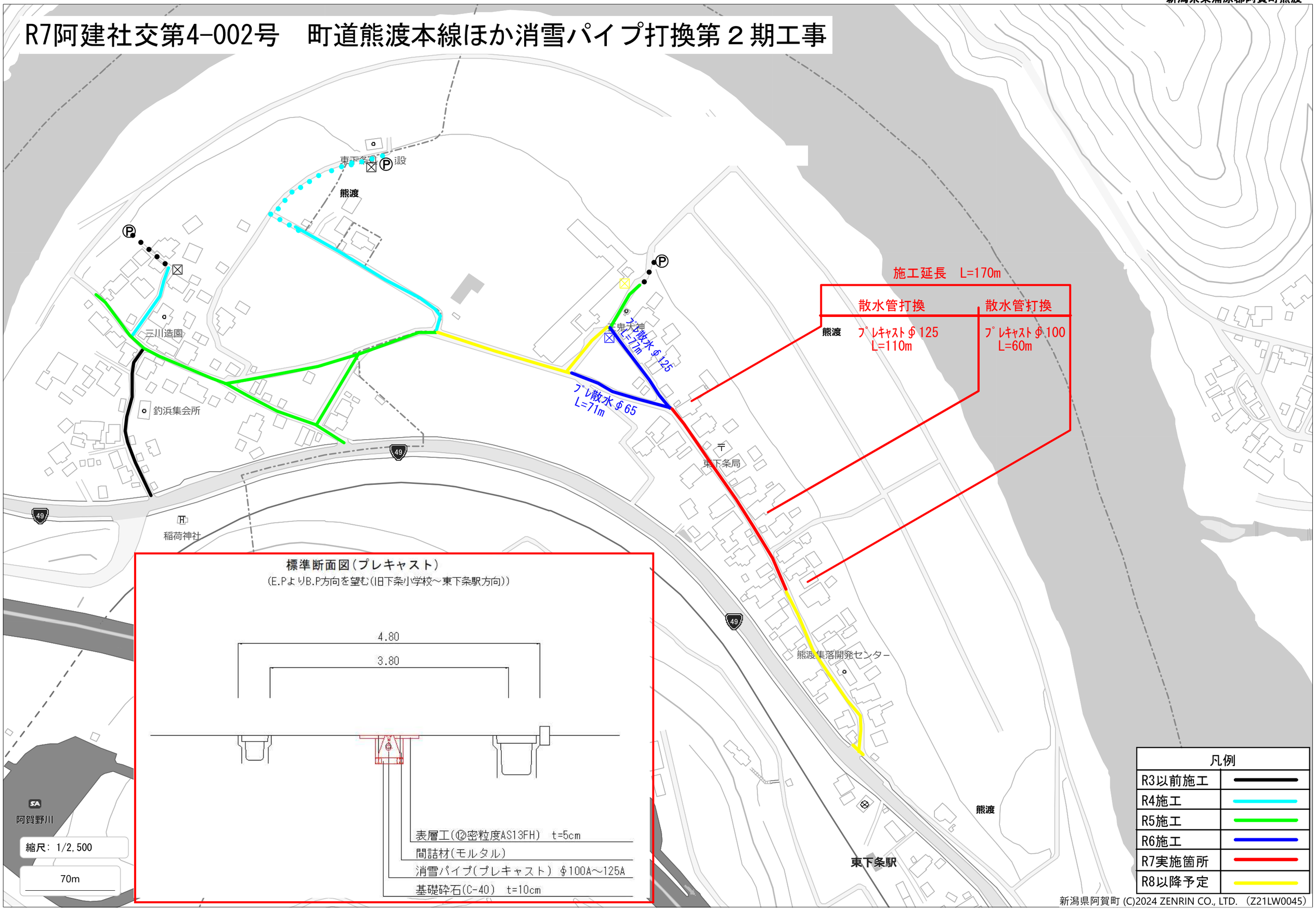
工　　種	設計数量	単位	摘　　要
作業土工			
床掘	10	m3	0.08×170＝13.6m3
土砂等運搬	10	m3	〃
整地	10	m3	〃
消雪パイプ打換			
構造物とりこわし（CO）	20	m3	□0.35×170＝20.83m3
CO殻運搬	20	m3	〃
CO殻運搬（有筋）	52	t	20.83×2.50＝52.08ｔ
消雪パイプ（プレキャスト）φ125	110	m	HIVPφ125A-SPⅡ-S
消雪パイプ（プレキャスト）φ100	60	m	HIVPφ100A-SPⅡ-S
目地版	3	m2	0.09×33箇所＝2.97m2　　※(170m/5.5m)+2箇所＝32.91＝33箇所
モルタル練り（間詰工）	9	m3	0.05×170＝8.5m3
基礎砕石	80	m2	0.45×170＝76.5m2
継手その他材料費	1	式	3箇所
舗装仮復旧			
舗装版切断（既設SP撤去時）	340	m	170×2＝340m
舗装版破砕積込（小規模）	50	m2	(0.15+0.15)×170＝51m2
AS殻運搬	3	m3	51.0× ｔ0.05＝2.55m3
AS殻処分費	6	t	2.55×2.35＝5.99ｔ
表層（車道・路肩部）仮復旧	50	m2	(0.15+0.15)×170＝51m2　②粗粒度AS(20)
舗装本復旧			
舗装版切断	340	m	170×2＝340m
舗装版破砕積込（小規模）	140	m2	(0.4+0.4)×170＝136m2
AS殻運搬	7	m3	136.0× ｔ0.05＝6.8m3
AS殻処分費	16	t	6.8×2.35＝15.98ｔ
表層（車道・路肩部）本復旧	50	m2	(0.4+0.4)×170＝136m2　⑦密粒度AS(新20FH)改質Ⅰ型

Ｒ７社会資本整備総合交付金事業　町道熊渡本線消雪パイプ打換第２期工事　数量調書

工　　　　種	設計数量	単位	摘　　　　要
交通管理工			
交通誘導警備員B	30	人日	15.0日×2人＝30人日
－－－以下余白－－－			

新潟県東蒲原郡阿賀町熊渡

R7阿建社交第4-002号　町道熊渡本線ほか消雪パイプ打換第２期工事

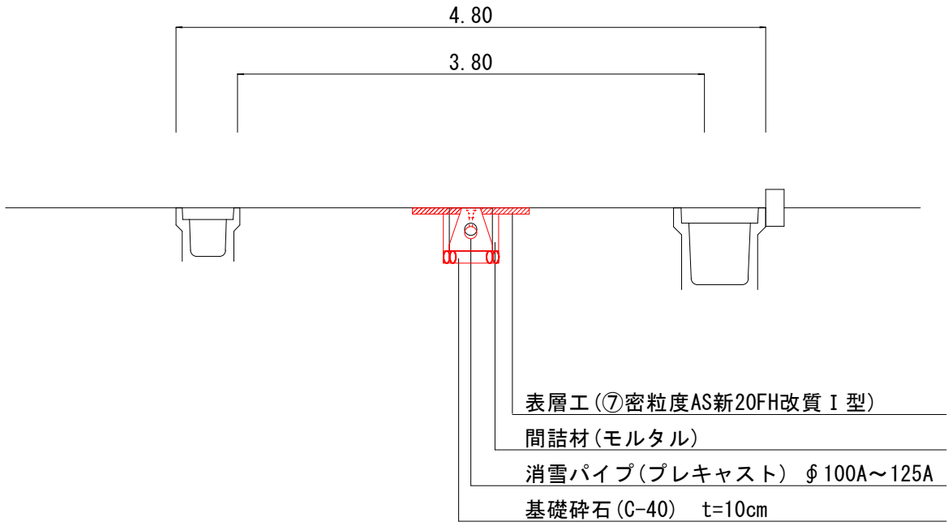


新潟県阿賀町 (C)2024 ZENRIN CO., LTD.（Z21LW0045）

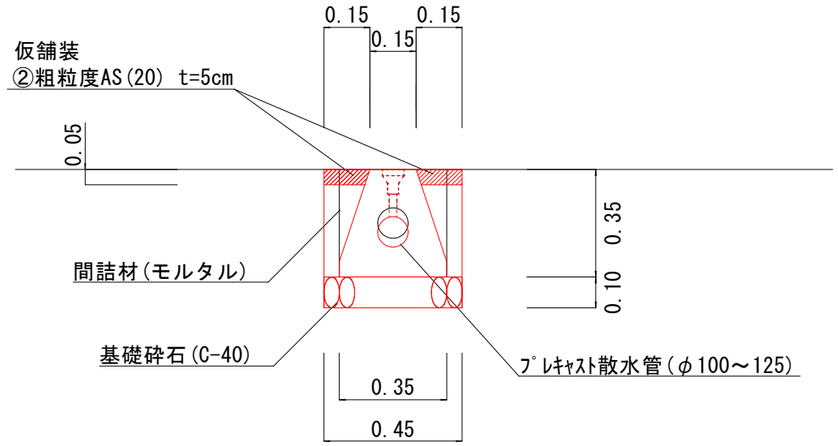
R7阿建社交第4-002号　町道熊渡本線ほか消雪パイプ打換第２期工事

標準断面図(プレキャスト)　S=1:50

(E.PよりB.P方向を望む(旧下条小学校～東下条駅方向))

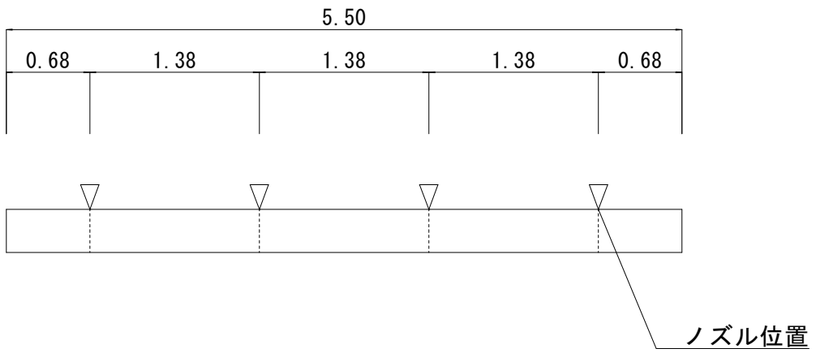


標準断面図（仮復旧）　S=1:20

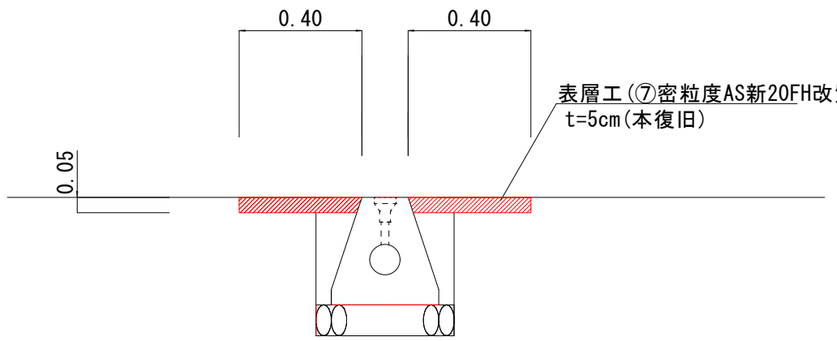


掘　削　V=0.08m³／m
間詰材　V=0.05m³／m
CO撤去　V=0.12m³／m(有筋)
AS撤去　V=0.02m³／m
AS復旧　A=0.30m²／m(仮復旧)

散水用ノズル位置(タイプⅡ)　S=1:50



標準断面図（本復旧）　S=1:20



AS撤去　V=0.04m³／m
AS復旧　A=0.80m²／m(本復旧)